

NO.9 指導者養成**期 間：3日間****関東NO.9**開催日
募集期間 **中止****鉄道車両関係において今後指導的立場になる方のための車両保守・管理、車両故障データ活用・解析、車両保守教育の実践能力の向上を目指す講座****受講対象者 鉄道事業者・鉄道関連会社において、今後指導的立場になる方（課長代理、主任等）**

目 標	車両保守・管理の基本、車両故障解析、車両保守教育の実践能力の向上を目指します。		
目 的	鉄道会社や関連企業に就職し、今後指導的立場に立つ方を対象として、車両保守・管理の基本、車両故障事例の活用及び車両故障データの解析手法、車両保守教育の事例研究をとおして、実践能力の向上を目指します。		
講 師	（公財）鉄道総合技術研究所 研究開発推進部 主管研究員	佐々木 君章 氏	
	東日本旅客鉄道(株)鉄道本部運輸車両部 車両品質保証次世代育成グループ 室長	渡辺 俊成 氏	
	東京地下鉄(株)鉄道本部車両部 設計課長	荻野 智久 氏	
	東京地下鉄(株)鉄道本部車両部 車両企画課 人材育成担当課長補佐	鮫島 昇美 氏	
	東武インターテック(株) 取締役業務部長	大東 明 氏	
	オムロンソーシアルソリューション(株) 技術創造センタ ソリューション技術部	幡山 五郎 氏	
	一部調整中		

講義内容**1. 基本能力の確認（1.5日）**(1)鉄道車両保守の基礎、法的根拠、事業者内の業務体系
鉄道営業法、鉄道事業法、技術基準、鉄道事業会社の規程モデル、保全体系のモデル

(2)車両保守（一般）

車両管理、検査計画、検修作業、安全管理、品質管理、作業改善、標準化

(3)車両とその保守に関する故障、事故事例、対策

(4)車両故障事例（有益情報）からのケーススタディ

(5)安全工学

安全工学の基礎、リスク管理

(6)信頼性管理、データ処理の基礎

信頼性管理の基礎、データ処理、統計分析の基礎

2. 実践能力の養成（0.5日）

(1)原因究明と対策の検討のプロセス

(2)故障物理

3. 指導能力の養成（1日）

(1)最近の動向について

(2)教育プロセスの紹介

教育プログラムの紹介及び自箇所での役割の

明確化と必要な能力の特定

受講料・正会員：36,300円（税込）（個人正会員、及び団体正会員の会社・団体に所属する社員）
・非会員：41,800円（税込）**申込先**

（一社）日本鉄道車両機械技術協会 企画部 佐藤企画部長、成田部長

Tel 03-3593-5611 Fax 03-3593-5613

E-mail：（佐藤）sato-m@rma.or.jp （成田）narita-m@rma.or.jp

- ・ 申込は先着順となります。申込にあたりましては、予め申込先までメールでご連絡下さい。申込書を送付させていただきます。

車両技術講座 推薦申込書は協会ホームページからダウンロード頂くことも出来ます。

- ・ 受講者には受講証を発行いたしますので、受講当日お忘れのないようお願い申し上げます。